参加者募集！

主婦の元祖は ニッポン万元気！ 主婦休みの日！

＼男性向け、ママ助かる／

「夫婦円満！パパ家事サイエンス講座」

主催：サンケイリビング新聞社
協力：秘密結社 主夫の友、エフシージー総合研究所、ヤフー

日ごろから家事を多少は手伝っているのに、必ずしも妻から喜ばれない男性集まれ！ 家事がもっとうまくなることで、さらなる夫婦円満に。男性講師陣がノウハウを教えます。

セミナー内容

【第1部】主夫が考える夫婦円満家事のススメ
（講師／秘密結社 主夫の友・堀込泰三さん、佐久間修一さん、杉山ジョージさん）

【第2部】サイエンス家事講座
洗濯完全制覇＆食器洗いのＡＢＣ
（講師／エフシージー総合研究所・松下和矢さん）

会場は、紀尾井町に移転したばかりのYahoo! JAPAN本社。高層ビルからの夜景を眺めながら、終了後は懇親会も

- **日時** 1月23日(月) 19：00～21：00（18：45受付開始）
- **会場** Yahoo! JAPAN本社コワーキングスペース「LODGE」（東京ガーデンテラス紀尾井町内、東京メトロ永田町駅または赤坂見附駅）
- **参加費** 無料　男性のみ
  ※終了後に有料の懇親会を予定。希望者のみ
- **定員** 50人（抽選）
  ※当選連絡は1月13日(金)にメールで

詳細・応募はウェブから
http://r.living.jp/mrs/0123papa

※応募締め切り=1月12日(木)。当選者にのみ1月13日(金)にメールで当選連絡をします

1月25日は主婦休みの日　「秘密結社 主夫の友」の杉山ジョージさんに聞きました

夫婦円満・家事・育児！どちらかが抱え込まないために二人で考えること、すべきこと

「主婦休みの日」のキャラクター、ニコ（右）とイクコ（左）

家事＝女性の仕事という考え方自体が変化の時を迎えています。1月25日の「主婦休みの日」を、これからの“家事と夫婦のあり方”を考えるきっかけにしませんか。そこで主夫で放送作家の杉山ジョージさん（秘密結社 主夫の友構成員）に、ニコとイクコが聞きました。

仕事相手（男性）に言われた「家庭と仕事、どっちが大事なんだ」

ニコ　「秘密結社 主夫の友」を結成した理由は？

杉山　主夫に対する目を変えたいと考えたんです。僕はフリーで働いていますが、主夫になってから夜の仕事はセーブしている。ある時夕方の打ち合せを断ったら、相手から「お前、家庭と仕事とどっちが大事なんだ」と言われて。それ、昔なら妻が夫に言うセリフ。「男としてどうなの」と聞かれたこともある。僕も家族も満足しているのに、周囲がうるさい。選択肢はいろいろあったほうがいい。それに男から主夫という選択肢を奪うことは、女性の機会を奪うことでもあるんです

杉山ジョージさん。服飾デザイナーの妻と中1、年中さんの2人の娘の4人家族

家事のうまい、下手はだいたい経験　頼むなら指示は細かく、明確に

ニコ　夫は家事が下手で、私がやり直すことも多くて。うらやましいナ

杉山　僕も別に家事が得意なわけじゃなく、数をこなしただけ。仕事が忙しいと手が回らなくなって、省略することもあるし。家事のうまい下手って、だいたいは経験の問題。見様見まねでやるだけじゃ、うまくいかないのは当たり前。だから、やりなれない夫に家事を頼むなら、明確に指示を出すこと。風呂掃除なら、排水溝はやる、浴槽エプロンは今日は外さないとかネ。新入社員に仕事の指示を出すのと同じです

ニコ　新入社員みたいに素直ならいいんだけど…

シュフ休み、僕も取りたいけど、翌日の家事が気にかかるな

「察して…」では、ケンカになる　お互いの違いを認めることも大事

杉山　次に、やってほしいことはちゃんと伝える。全部言わずに「察して」「どうしてわかってくれないの？」というのはケンカの種に。そこほど相手の自主性に委ねないで。またスポンジ置き場一つとっても、人には癖や優先順位がある。自分のやり方だけが正しいと思わず、互いに認め合うことも大事。男は問題解決脳だから、意味や目的、方法がインプットされれば、主体的に動ける。でも逆に妻の家事を非効率だと指摘するかも…

イクコ　そんなこと言ったら全部やってもらうワ

子育て・家事・仕事の配分を二人で考える「夫婦ライフバランス」

イクコ　最近よく聞く「ワークライフバランス」という言葉は個人の仕事と生活のバランスですね

杉山　そう。でも家庭は夫婦で営むものだから、大事なのは「夫婦ライフバランス」だというのが、僕の主張。子育て、家事、仕事、収入を、どういう割合で分担するかは、夫婦で話し合って決めるべきです。大事なのは、そのバランスは時間と共に変わるという認識。夫の仕事が忙しい時に妻の負担が増えたとしても、それはずっとじゃない。成長すれば子どもにかかる時間は減るが、教育費が増えて収入を増やす必要が出る。過去から今、未来への状況の変化を考えて、定期的に話し、補い合って柔軟に対応していく。「夫婦ライフバランス」の話し合いをぜひ始めてほしいですね

ニコ　まずはそこから！

秘密結社 主夫の友の野望

「政府が女性管理職を2020年までに30％に高める目標を打ち出したなら、主夫も30％にしなきゃダメじゃね？」

彼らは、“志はマジメに、手段はやわらかく”と軽いノリと暇つぶしで結成された「秘密結社」。目的は、「主夫を増やす」ことではなく、「選択肢を増やす」こと。

夫婦どちらかが負担を抱え込むのではなく、その時その時の状況に応じて、柔軟に生きられる社会を目指しています。